

令和4年度 3月倉敷市地球温暖化対策審議会 議事録（要旨）

1 日時

・令和5年3月16日（木） 14時00分～14時50分

2 場所

・倉敷市本庁舎10階 大会議室

3 出席者

【委員】14名

浅尾委員、阿部委員、石井委員、井手委員^{※1}、岡崎委員^{※1}、加治委員、後藤委員、塩田委員、新納委員^{※1}、林委員、服藤委員、三宅委員、山本（哲）委員^{※1※2}、山本（裕）委員

※1：臨時委員

※2：オンライン参加

【事務局】6名

環境リサイクル局	佐藤局長
環境政策部	智片次長
環境政策課	森宗課長、瀧本課長代理
地球温暖化対策室	塩津室長、青葉主事

【委託業者】3名

4 欠席者

【委員】4名

市川委員^{※1}、黒住委員^{※1}、中田委員、山田委員

5 傍聴者 3名

6 次第

1 開会・あいさつ

2 議事

（1）パブリックコメントの集約結果について

（2）クールらしきアクションプラン（原案）について

3 その他

4 閉会

7 配布資料

令和4年度3月倉敷市地球温暖化対策審議会レジュメ

倉敷市地球温暖化対策審議会委員名簿

クール暮らしアクションプラン（資料編）

- 資料1 パブリックコメントの集約結果について（当日配布）
- 資料2 クール暮らしアクションプラン（原案）（当日配布）
- 資料3 クール暮らしアクションプラン（原案）における修正点（当日配布）
- 資料4 ZEROKURA への賛同募集チラシ（当日配布）
- 資料5 ZEROKURA への賛同募集賛同書（様式）（当日配布）
- 資料6 出席者一覧（当日配布）
- 資料7 会場図

8 議事要旨

事務局	（「資料1 パブリックコメントの集約結果について」をもとに、パブリックコメントの実施概要、意見及び審議会としての回答案について説明）
委員	交通政策に関する意見について、審議会としての回答案では誰もがいつでも手軽に公共交通を利用できる環境づくりを行っていきとあるが、バス路線が縮小になっている現状を踏まえると、採算性が合わない路線について今後拡大していくのは難しいのではないかと感じている。公共交通に関する方向性としては良いと思っているが、実態としてどこまで近づけられるのか心配に思う。
事務局	交通政策については、今後「倉敷市地域公共交通計画」に基づいて具体的な施策を検討していく予定であり、担当課である交通政策課と調整して回答案としてとりまとめている。
会長	公共交通の問題は、言葉で書くのは簡単だが、具体的にどうしていくのかは難しい側面があるため、「倉敷市地域公共交通計画」との整合を図りながら進めて欲しい。 他に意見がなければ、この内容を審議会としての回答としたいが、いかがか。
各委員	了承。
事務局	（「資料3 クールくらしきアクションプラン（原案）における修正点」、「クールくらしきアクションプラン（資料編）」、「資料4 ZEROKURA への賛同募集チラシ」、「資料5 ZEROKURA への賛同募集賛同書（様式）」をもとに、クールくらしきアクションプラン（原案）、ZEROKURA への賛同募集について説明）
会長	地球温暖化という言葉は知っていても、具体的に何をすれば良いのか分からない市民も多いと思うので、今後は具体的に分かりやすく周知をして欲しい。
事務局	市として重点的に取り組んでいく内容や市民に取り組んでもらいたい内容等を概要版として分かりやすくとりまとめ、周知していくことで、市民の行動変容につなげていきたいと考えている。
会長	カタカナ語も多く、市民にとっては分かりにくいと思うので、ぜひ分かりやすくなるよう工夫をしながら進めて欲しい。

事務局	<p>パブリックコメントでは削減目標を引き上げるべきとの意見があった。原案では 2050 年度のゼロカーボンシティの実現を前提とし、2030 年度までは技術革新の動向を踏まえた目標としているが、審議会として承認いただいたという認識で良いか。</p>
会長	<p>国の方針と整合が取れており、倉敷市の地域特性を踏まえた目標として特に問題はないと思う。</p> <p>他に意見がなければ、原案については審議会として承認したいと思うが、いかがか。</p>
各委員	<p>了承。</p>
阿部会長	<p>追加で意見があれば、事務局に連絡をお願いしたい。今後の修正については、会長と事務局との調整で進めていきたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

議事録承認

会 長

阿部 宏史



署名委員

三宅 登志子

